

受験生・保護者対象入試説明会[6/18(日)]で
講義テーマ発表!

試験内容

試験内容等	時間	配点
講義理解力試験 講義(ビデオ等を使用することもある)を聴き、その内容が理解できたか、簡単な試験を行います。試験は講義で配布する資料およびメモ用紙を持ち込んでよいこととします。	10:00~12:00 講義 50分程度 試験 50分程度	100点
面接(個別) 主に、次の2点に関して面接を行います。 ①経済科学部現代経済学科または経済情報学科を志望する理由 ②高校時代に行ったユニークな活動 面接は質疑応答の形式で行います。メモ(A4用紙1枚)を持ち込んでよいこととします。	13:00~ (20分程度)	50点
出願書類(志望理由書、活動報告書)	—	50点

配点



選抜方法 / 講義理解力試験、出願書類および面接にもとづき多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

講義テーマは、受験生・保護者対象入試説明会[2023年6月18日(日)]で発表します。本学の入試情報サイトにも掲載します。

1 日頃から経済問題に関心をもちましょう

日頃から新聞やテレビのニュースなどから、経済問題に触れる機会を増やしておきましょう。疑問を感じたならば、すぐに調べる習慣をつけることも知識を蓄えていくうえで重要なことです。

2 調べるといっても…どうやって?

入試説明会・オープンキャンパスでは、経済科学部の先生がブースにいますので、遠慮せずに質問してみてください。的確なアドバイスはもちろん、総合型選抜に役立つヒントを与えてもらえるかもしれません。

3 問題の相互関係について考えよう

ひとつひとつの問題は、まったく独立に発生しているのではなく、意外と相互関係がある場合が多いものです。今調べている問題はこれまで自分が調べた問題と何らかのつながりがないか考えてみましょう。

4 調べたことをまとめよう

調べたことをまとめる習慣をつけておきましょう。自分の言葉で文章にすることにより、さらに理解が深まります。できれば、書いた文章を先生や友人に読んでもらい自分の言いたいことが相手に伝わっているかチェックしておくことがおすすめです。

講義理解力試験について

1 講義理解力試験は、特に準備は要りません。*よくわかる*と評判の先生が、丁寧に講義します。真剣に聴けば、きっとよくわかります。普段から、学校の授業を、よく聴いて、しっかり理解するよう努力しましょう。

2 試験には講義で取ったメモを持ち込むことができます。講義を聴きながら、しっかりメモを取りましょう。赤青黄など、色鉛筆(カラマーカー)もあると、もしかしら役に立つかも?

面接について

1 面接では、特に「これまでに行ったユニークな活動」を話してください。活動の種類や内容は、特に限定しません。緊張することなくしっかり「自己推薦」してください。

2 面接には、メモ(A4サイズ1枚、両面使用可)を持ち込むことができます。けれども、メモを「読む」のはダメです。必要な時だけ「見る」ようにしましょう。熱心であることを伝えることができれば、合格が近づきます。

出願資格

次の(1)~(2)すべてに該当する者

- 本学経済科学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
- 次のa~cのいずれかに該当する者
 - 高等学校または中等教育学校を2024年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - 高等学校または中等教育学校を2023年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - 通常の課程による12年の学校教育を2023年3月以降に修了した者(2024年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
ただし、a、b、cいずれの場合も、英語・国語・数学いずれか1教科の学習成績の状況が**3.7**以上の者は、全体の学習成績の状況が**3.3**以上でよい。
なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格について、その所属する教育施設の教育課程を2023年3月以降に修了した者または2024年3月に修了見込みの者は、2023年9月1日(金)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

- 出願シート
 - 出身学校調査書
 - 志望理由書(800字程度)
経済科学部現代経済学科または経済情報学科を志望する理由を説明してください。
 - 活動報告書(これまでのユニークな活動について報告してください)
この報告書は、**顧問の先生等その活動を証明できる方の署名、捺印が必要です。**活動実績を証明する資料(資料は**A4判にしてください**)
 - 活動実績を証明する書類(新聞記事、大会・コンクールの冊子、印刷物等)の写しを提出してください。
- (注) a、c、dは本学所定の用紙です。シュタイレクト出願ページから印刷してください(108ページ参照)。出願シート以外の本学所定の用紙は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。
調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。